

音響測深機 (P D R - 8 0 0 0 S 型)

精密音響測深機 (P D R - 8 0 0 0 S 型) 仕様


- ・電 源 : D C 12 V ± 10 %
- ・消 費 電 流 : 約 1.5 A 但し記録描画状態により異なる。
- ・レ ン ジ : 0 ~ 45 m 20 ~ 65 m 40 ~ 85 m 60 ~ 105 m
- ・シ フ ト : 自動/手動 4 段 20 m シフト
- ・測 深 範 囲 : 送受波器下 1 m ~ 105 m
但し、濁りや海底状況等により異なる
- ・感 度 調 整 : 自動/手動
- ・送受波器周波数 : CH1 : 230 kHz CH2 : 190 kHz CH3 : 210 kHz CH4 : 170 kHz
- ・送受波器指向角 : CH1 CH4 : 半減全角 16 ° CH2 CH3 : 半減全角 6 °
- ・精 度 : ± (0.03 + 水深 / 1000) m 以上
- ・発 振 回 数 : 5 回 / 秒
- ・記 録 紙 : 幅 : 257 mm × 長さ : 25 m 感熱記録紙 (本機ヘッド適合品)
- ・紙 送 り 速 度 : 40 , 60 , 80 , 120 , 160 , 200 , 220 mm / 分 早送り
- ・記 録 縮 尺 : 5 mm / m
- ・仮 定 音 速 : 1500 m / sec
- ・音 速 修 正 : 1500 m / sec に対して + 6.0 % ~ - 6.0 % 0.5 % step
- ・デ ジ タ ル 設 定 : リミット設定及びゲート設定
- ・モ ニ タ ー マ ー ク : 合成海底記録直下 1 ~ 7 m
- ・ S T C 設 定 : 0 ~ 9 10 段階
- ・タ イ ム カ ッ ト 機 能 : O F F , 10 , 20 , 30 , 60 sec 間隔
- ・ R S - 2 3 2 C 設 定 : フォーマット 7 パターン (4800 , 9600 , 19200 bps)
- ・外 部 文 字 入 力 : パソコンなどから 10 文字入力可能
- ・文 字 出 力 : レンジ、測深値、時刻 (ON / OFF 可能)
- ・ス ケ ー ル 目 盛 : 0.2 m 毎 1.0 m 毎 5.0 m 毎 OFF
- ・吃 水 量 調 整 : 0.00 ~ 9.99 m
- ・内 蔵 電 池 : ニカド D C 12 V 5000 m A h × 2
- ・充 電 器 : 専用充電器 C H 20 型 約 2 時間充電

精密音響測深機

PDR8000/8000S

〈音響掃海機 PDR-8000/8000S型〉



 千本電機株式会社

■ 概要

本機は港湾、水路等の浅海域専用の4方向型精密音響測深機で、従来のアナログ記録と共に4方向の各チャンネルのデジタル水深値が得られます。感熱記録方式の採用により、小型軽量、低消費電力化を実現しました。

■ 特徴

1. 小型軽量、低消費電力
重量は12kg(乾電池除く)と軽量で持ち運びが容易です。
又、内蔵電池で約3時間(8000Sは約5時間)使用可能です。
2. 感熱記録紙の採用
感熱記録紙の使用により、記録ペンが不要となり、放電破壊紙による匂いからも解放されました。
3. ニヤエッジヘッドの採用
記録用の感熱ヘッドには、新たにニヤエッジ型の感熱ヘッドを採用し、記録画面の遅れを、最大限解消しました。
4. 広範囲記録紙
記録紙幅が257mmと広く、レンジ幅が広く取れるのでレンジ切替回数も少なく記録が見やすくなります。
5. 自動感度調整
マイコン制御により、深度変化による感度調整が不要となり、併せてデジタル取得値の精度も向上します。
6. 記録紙上に印字
記録紙上に水深値、水深レンジ、音速補正值、時刻が必要に応じて印字する事ができ、外部から文字入力もできます。
7. 各操作をワンタッチで切替え
LCD画面を見ながら、各操作スイッチで操作がワンタッチで行えるので取り扱いが容易です。
8. 快速な個別記録/遅延量操作
各チャンネル個別記録 ON/OFF 操作と遅延量操作は、別個にスイッチを設け、PDR-801型以上に快速な操作感覚となっています。
9. 記録部停止時でも測深が可能
アナログ記録停止時でも、デジタル測深とRS232C出力が可能です。
10. 時計機能
定期的に時刻マークや、時刻を印字できます。

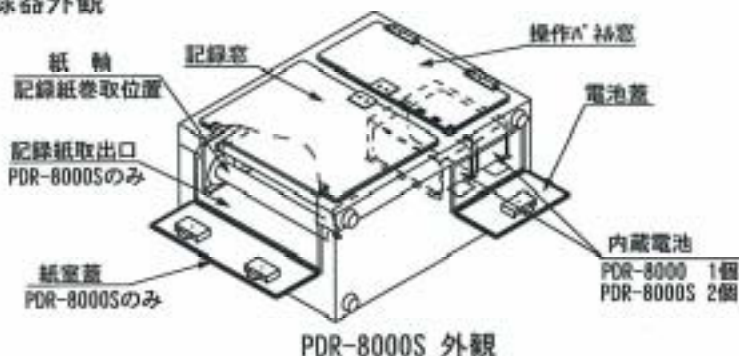
■ 操作パネル説明



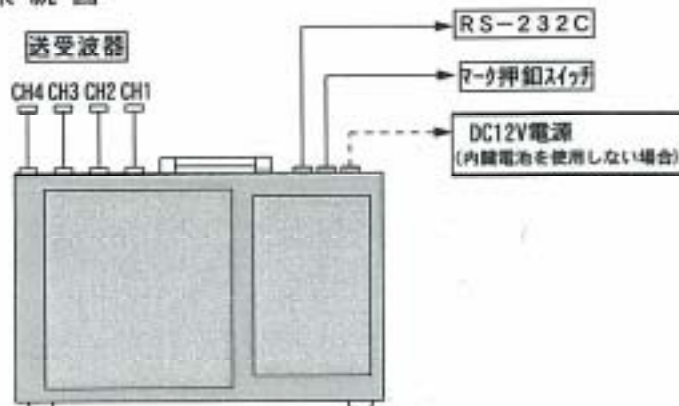
■ 仕様

- | | |
|------------------|--|
| 1. レンジ | 0~45、20~65、40~85、60~105 |
| 2. シフト | 自動/手動 4段シフト |
| 3. 測深範囲(可測深度) | 送受波器下 1.0m ~ 水深 105m
デジタル/アナログ共通 但し、濁り・海底状況・使用水深により異なります。 |
| 4. 感度調整 | 自動/手動 |
| 5. 送受波器周波数 | CH1: 230kHz CH2: 190kHz
CH3: 210kHz CH4: 170kHz |
| 6. 送受波器指向角 | 16°: CH1, CH4
6°: CH2, CH3 |
| 7. 精度 | ±(0.03+水深/1000)m以上 |
| 8. 発振回数 | 5回/sec |
| 9. 記録紙 | 257mm幅×25m長 撥水性感熱記録紙 |
| 10. 紙送り速度 | 40、60、80、120、160、200、220mm/分、早送り機能 |
| 11. 記録縮尺 | 5mm/m |
| 12. 音速補正 | 1500m/secに対し +6.0 ~ -6.0%迄、
(0.5%単位でステップ切替) |
| 13. リミット設定 | 1~15m (1m単位でステップ切替) |
| 14. ゲート設定 | 海底記録に対し8段階切替(0.5~5.0m) |
| 15. モニター | 合成水深記録下 (1~7m) |
| 16. STC設定 | 設定0~9 (10段階) |
| 17. シフト設定 | OFF、10、20、30、60秒 間隔 |
| 18. デジタル出力 | RS-232C、連続(コマンド制御可) |
| 19. RS232Cデータレート | 600bps (PDR-1200と互換性有り) |
| 20. RS232Cデータレート | 4800、9600、19200 bps |
| 21. 外部文字入力 | パソコン等から10文字入力可能 |
| 22. 文字出力 | レンジ、水深値、時刻 (ON/OFF可能) |
| 23. 発振線位置 | 吃水マークとして記録紙に表示 (ON/OFF) |
| 24. シフト目盛 | 0.2m、1.0m、5.0m、OFF |
| 25. 吃水量調整 | 0.00~9.99m迄 (1cm単位) |
| 26. 使用環境 | 動作温度: -10°C ~ +45°C
湿度: 20~80% (結露無き事) |
| 27. 電源 | 内蔵電池又は外部電源(12V) |
| 28. 内蔵電池 | ニカド5000mAh (8000Sのみ 電池2ヶ内蔵) |
| 29. 消費電力 | DC12V、1.5A 平均
但し、記録画面状況・動作温度により異なります。 |
| 30. 重量 | 12.5Kg (内蔵電池含まず) |
| 31. 外形寸法 | 452×360×215mm(突起部含まず) |

■ 記録器外観

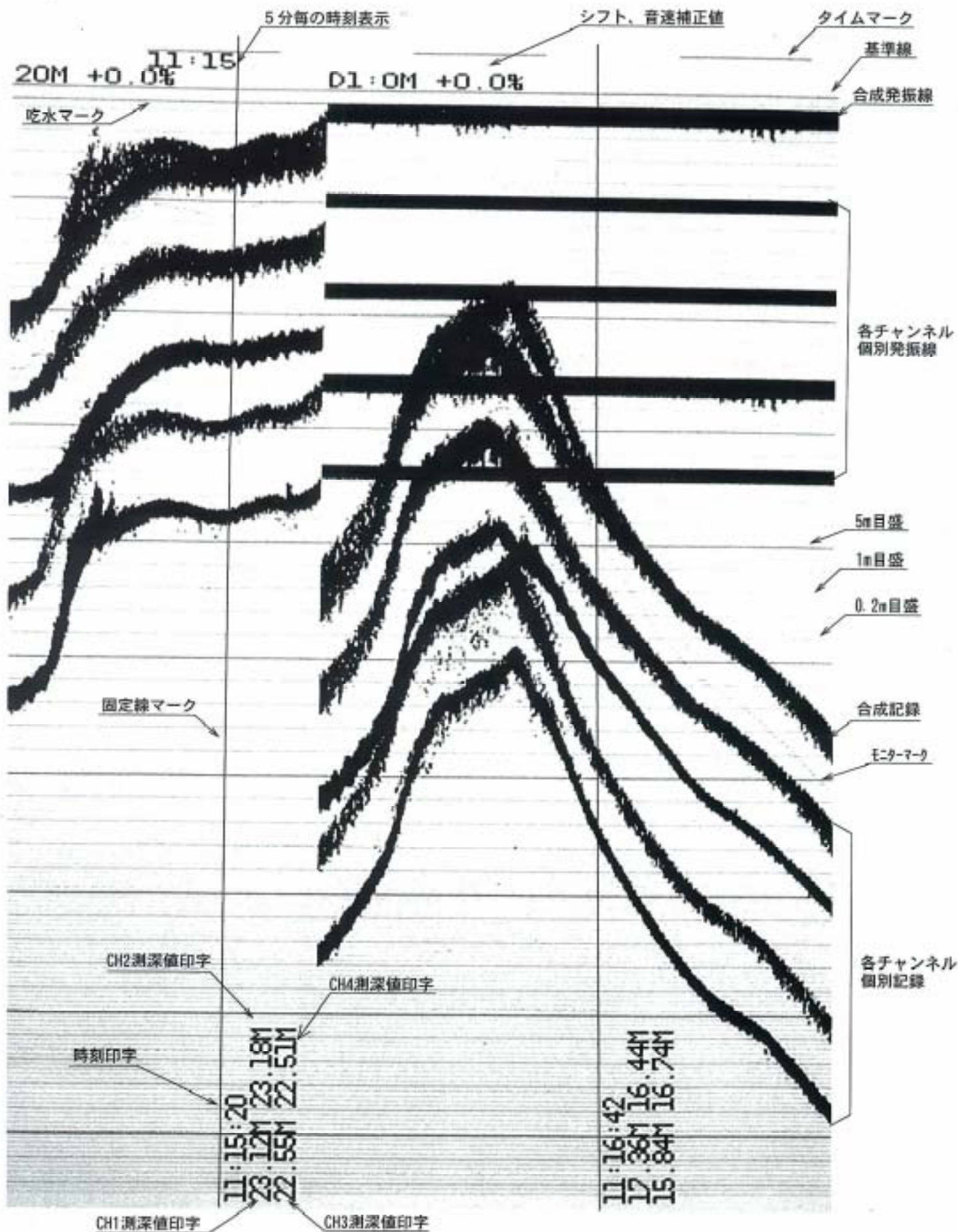


■ 系統図



* PDR-8000 から PDR-8000S への改造は出来ません。

■ 記録説明

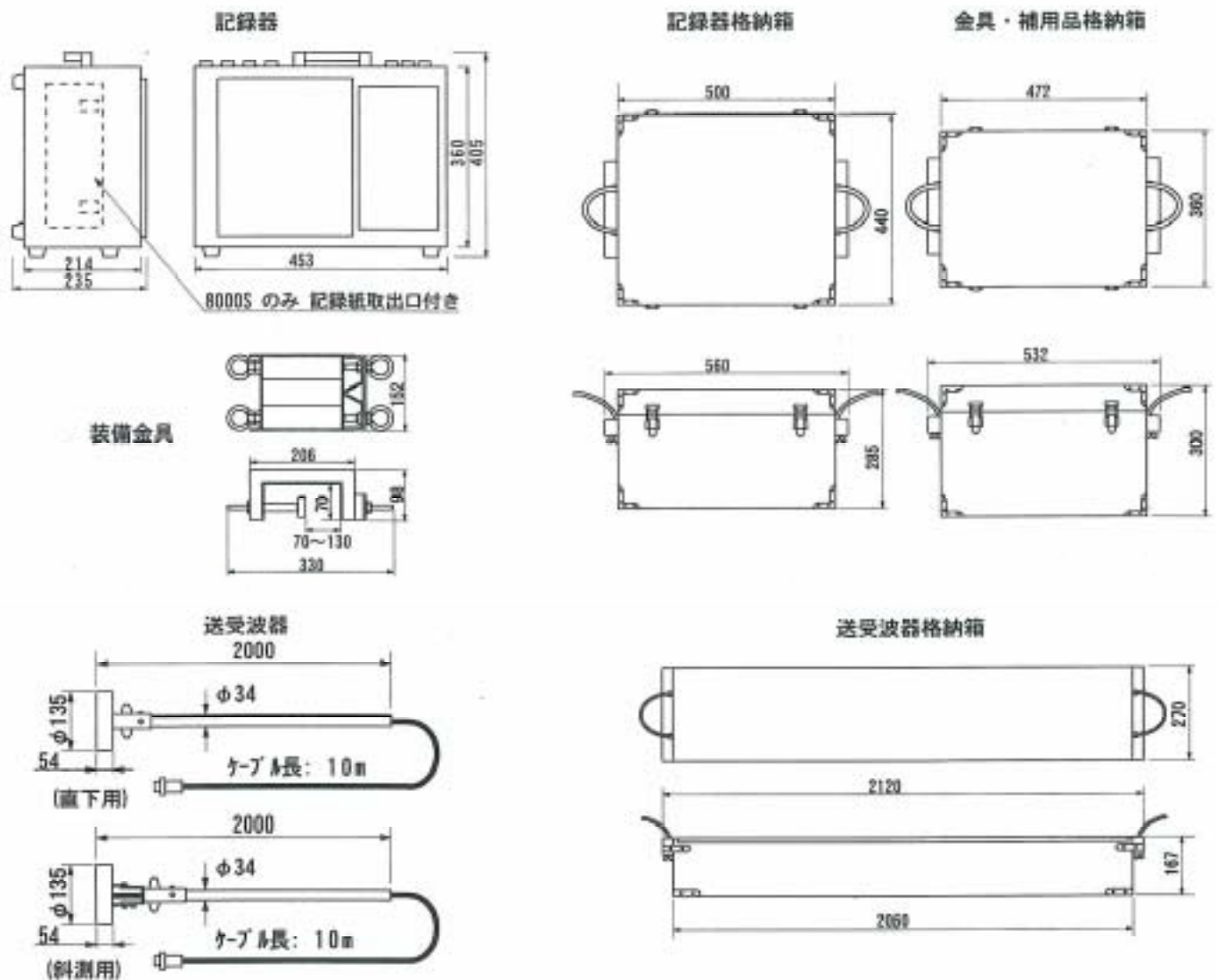


■構成

品名	数量	重量(kg)	記事
記録器	1	12.0 (13.0)	電池重量約1.5kg (約3kg)
送波器(直下)	2	7.0×2	φ34 susA'イ'
送波器(斜測)	2	8.0×2	φ34 susA'イ'
上記用装備金具	4	3.0×4	ステンレス製
電源線	1	0.3	ケーブル長3m
外付マーク押釦スイッチ	1	0.3	ケーブル長5m
RS-232C ケーブル	1	0.5	ケーブル長3m
充電器	1	1.0 (1.5)	AC100V専用
格納箱	4	40	
補用品	1	1.0	電源ヒューズ'他

*括弧内 PDR-8000S 仕様です。

■外形寸法図



千本電機株式会社

本社工場 〒410-0011 静岡県沼津市岡宮1299の3
 TEL (055) 923-6660 (代)
 FAX (055) 923-2880

改良の為に予告なしに仕様変更をすることがあります。(本カタログは第8版です)